

2. 本年度（令和6年度）初めて申告される方

《種類別明細書（増加資産・全資産用）》の記入例》

◎この用紙には、令和6年1月1日現在、宮崎市内に所有するすべての償却資産を記入してください。

数量
 ・資産の数量を整数で記入してください。
 ・一式等の場合は「1」と記入してください。

「全資産用」を○で囲んでください。

取得価額
 ・資産を取得するために要した費用（引取運賃、保険料、手数料、据付費等の付帯費を含む。）を記入してください。

申告する年度「令和6」を記入してください。

令和 6 年度

種類別明細書（増加資産・全資産用）

所有者コード		更正事由	取得年月			取得価額	耐用年数	減価残存率	価額	課税標準の特例		課税標準額	増加事由	摘要
56789123		3	4	5	率					コード	千円			
01	1		1	5	4	1,000,000	10	0.0				○		
02	2		1	5	7	3,000,000	10	0.0				○	法附則第15条第45項	
03	2		1	5	3	2,000,000	17	0.0				○		
04	2		1	5	4	800,000	17	0.0				○		
05	6		1	5	6	150,000	4	0.0				○	1月1日取得	
06	6		1	5	10	300,000	20	0.0				○		
07	6		2	5	5	600,000	6	0.0				○		
08														
09														
10														
11														
12														
13														
14														
15														
16														
17														
18														
19														
20														
小計						7,850,000								

所有者コード
 ・申告書右上の所有者コード欄に印字されている11桁の番号を記入してください。

資産の種類
 ・資産の種類に対応する1～6の数字を記入してください。
 ・ここで記入した種類ごとに取得価額の合計金額を計算し、申告書の取得価額の欄に記入してください。

- 構築物 1
- 機械及び装置 2
- 船舶 3
- 航空機 4
- 車両及び運搬具 5
- 工具、器具及び備品 6

資産の名称
 ・資産の名称を固定資産台帳等に記載されている名称で記入してください。

※記入する必要はありません。

取得年月
 ・資産の取得年月を記入してください。
 ・年号については以下の番号を記入してください。
 昭和 ⇒ 3 平成 ⇒ 4 令和 ⇒ 5

※記入する必要はありません。

所有者名を記入してください。

増加事由
 ・該当する増加事由の番号を○で囲んでください。

- 新品取得 ⇒ 1
- 中古取得 ⇒ 2
- 移動による受入 ⇒ 3
- その他 ⇒ 4

摘要
 ・課税標準の特例を受ける場合、その根拠条文等を記入してください。
 ・元日取得などで課税標準額に影響がある場合は詳細を記入してください。

小計
 ・ページごとに取得価額の合計額を記入してください。

耐用年数
 ・資産の耐用年数を記入してください。
 （法人税・所得税の申告で用いられる耐用年数になります。）

- 1 構築物 3 船舶 5 車両及び運搬具
- 2 機械及び装置 4 航空機 6 工具、器具及び備品

- 1 新品取得 2 中古取得
- 3 移動による受入 4 その他

2. 本年度（令和6年度）初めて申告される方

《申告書の記入例》

事業種目
・事業種目を具体的に記入してください。
・法人にあっては、資本金又は出資金等の金額も記入してください。

事業開始年月
・事業を開始(法人においては設立)した年月及び決算期を記入してください。

個人番号又は法人番号
・個人の方は個人番号を記入してください(12桁右詰め)。
・法人の方は法人番号を記入してください(13桁)。

令和 6年 1月 12日 令和 6 年度 宮崎市長殿 償却資産申告書		3 個人番号又は法人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3		所有者コード 56789123	
1 住所 (フリガナ) 〒880-0001 宮崎市橘通西一丁目1番1号 (電話 0985-25-2111)	4 事業種目 (フリガナ) 家庭用品販売 (資本金等の額) (10) 百万円	5 事業開始年月 平成 10年 4月 決算期(3) 月	8 短縮耐用年数の承認 有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	9 増加償却の届出 有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	10 非課税該当資産 有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
2 氏名 (フリガナ) 宮崎 株式会社 代表取締役 宮崎 水部 (屋号 サン・サン・サン)	6 この申告に 応答する者の 係及び氏名 経理部 宮崎次郎 (電話 0985-25-2111)	7 税理士等の 氏名 高岡会計事務所 高岡 一郎 (電話 0985-82-1112)	11 課税標準の特例 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>	12 特別償却又は圧縮記帳 有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	13 税務会計上の償却方法 定率法 <input checked="" type="radio"/> 定額法 <input type="radio"/>
14 青色申告 有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>		15 市内における 事業所等資産の 所在地及び家庭 の所有区分 清武町船引204番地 自己所有 借家 自己所有 借家 自己所有 借家		16 借用資産 貸主の名称等 田野リース(有) 備考(添付書類等) 一該当するものに○をつけてください 1. 資産異動あり 2. 資産異動なし 3. 該当資産なし 4. 廃業・休業・解散(年 月 日) 5. 合併(年 月 日・合併先) 6. 移転(年 月 日・移転先) 7. その他()	

この申告の問い合わせ先
・この申告について直接応答される方の係名、氏名及び電話番号を記入してください。
・連絡を差し上げる際に必要ですので必ず記入してください。

税理士等の氏名
・税理士等にこの申告の作成を委託している方は、その氏名及び電話番号を記入してください。

8~14
・該当する方に○をつけてください。

資産の所在地
・宮崎市内の事業所等の資産の所在地を記入し、家屋の所有区分を○で囲んでください。
・所在地は正確に記入してください。

借用資産
・借用資産の有無について該当する方に○をつけてください。
・借用資産がある場合は、貸主の名称を記入してください。

備考
・事業用に使われる資産を所有していない場合は、「3.該当資産なし」に○をしてください。

申告年月日を記入してください。

住所
・変更がある場合は、朱書きで訂正してください。
・電話番号を記入してください。

氏名
・変更がある場合は、朱書きで訂正してください。
・屋号があれば記入してください。

(ハ)
・新規の申告の場合はこの欄に金額を計上してください。
・この欄には、種類別明細書(増加資産・全資産用)の取得価額を「資産の種類」ごとに合計して記入してください。

(ニ)
・新規の申告の場合は、(ハ)欄と同額を記入してください。

資産の種類	取得価額		償却額	
	前年前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	計(イ)-(ロ)+(ハ)(ニ)
1 構築物			1,000,000	1,000,000
2 機械及び装置			5,800,000	5,800,000
3 船舶				
4 航空機				
5 車両及び運搬具				
6 工具、器具及び備品			1,050,000	1,050,000
7 合計			7,850,000	7,850,000

※記入する必要はありません。

※記入する必要はありません。
(ただし、電算処理方式により申告される場合には、(ホ)~(ト)も記入してください。)

(ニ)
・新規の申告の場合は、(ハ)欄と同額を記入してください。